

令和2年1月22日

岡山県介護保険関連団体協議会 会員 各位

岡山県介護保険関連団体協議会  
会長 松山 正春  
(公印省略)

「第11回岡山県民公開医療シンポジウム」について(依頼)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて標記について、岡山県病院協会より令和元年12月26日 岡病協発第268号にて当協議会宛に開催案内と周知依頼がありました。

詳細は以下の添付書類をご確認の上、お取り計らいいただきますようよろしくお願いいたします。

<添付資料>

- ・22) 依頼「第11回岡山県民公開医療シンポジウム」について (本書)
- ・22) チラシ・入場整理券申込書「第11回岡山県民公開医療シンポジウム」(県病院協会)

<岡山県介護保険関連団体協議会 事務局>

〒703-8258

岡山市中区西川原 251-1 おかやま西川原プラザ別館

(NPO法人 岡山県介護支援専門員協会 内)

TEL 086-953-4953 FAX 086-953-4954

メール [okakea@npo-ocma.org](mailto:okakea@npo-ocma.org)

岡病協発 第268号  
令和 元年12月26日

岡山県介護保険関連団体協議会  
会長 松山正春 殿

一般社団法人岡山県病院協会  
会長 難波 義 夫



第11回岡山県民公開医療シンポジウムについて（依頼）

貴団体におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、過日は、標記シンポジウムの後援をお願いしたところ、快くご承諾いただきまして誠にありがとうございました。  
つきましては、当日のチラシをお届けいたしますので、多くの方にご参加いただけますよう貴所属職員等への配付・広報方よろしくお願い申し上げます。  
会場整理の都合上、入場整理券（無料）を先着順に発行しますので、チラシによりご希望枚数を2月19日（水）までにお申し込みくださいますようお願いいたします。  
なお、定員に達し次第、締め切らせていただきますので、あらかじめご了承をお願いします。

記

1. 名 称 「共に考えよう岡山の医療」（第11回 岡山県民公開医療シンポジウム）
2. 主 催 一般社団法人 岡山県病院協会、公益社団法人 岡山県医師会
3. 日 時 令和2年2月29日（土） 13：30～16：00
4. 場 所 岡山県医師会館 三木記念ホール
5. 申込方法 下記事務局あてFAX、メール、電話でお申し込みください。
6. 受付期間 令和2年1月6日（月）～2月19日（水）

【同封書類】 シンポジウムチラシ 20部

〔事務局〕

〒700-0024

岡山市北区駅元町19番2号 岡山県医師会館5階  
（一社）岡山県病院協会 野田・中山

TEL 086-250-1124 / FAX 086-250-3458

E-mail : oka-hosp-a@syd.odn.jp

# やっぱり晴れの国 岡山の人生会議

## ACP (アドバンス・ケア・プランニング)

～自らが希望する医療・ケアを受けるために～



### 第11回 岡山県民公開医療シンポジウム 共に考えよう岡山の医療

日時 令和2年 2月29日 (土) 13:30～16:00 (13:00～受付)

会場 岡山県医師会館 三木記念ホール (岡山市北区駅元町19-2)

定員 300名(先着順)

お申込みは裏面をご覧ください。

入場料  
無料

◆開会挨拶 岡山県病院協会 会長 難波 義夫

◆基調講演 **もしもの時の医療・ケアのための話し合い～ACPとは**

13:40～

〈講師〉 東京大学 大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣講座 あいた かおるこ

特任教授 会田 薫子先生

〈座長〉 岡山県病院協会 会長 難波 義夫



◆会話ドラマ **会話ドラマでACP アドバンス・ケア・プランニング**

14:40～

**「人生会議」を体験しよう**

芳野病院 & 老人保健施設 虹 有志

〈解説〉 岡山県病院協会 常務執行役 藤本 宗平



◆シンポジウム **ACP アドバンス・ケア・プランニング「人生会議」がもたらす医療・介護の変化**

15:30～ 〈シンポジスト〉 東京大学 大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣講座

特任教授 会田 薫子

岡山県医師会 会長 松山 正春

岡山県病院協会 会長 難波 義夫

〈司会〉 岡山県病院協会 常務執行役 藤本 宗平



岡山県医師会  
会長 松山 正春



岡山県病院協会  
会長 難波 義夫

◆閉会挨拶 岡山県医師会 会長 松山 正春

主催 岡山県病院協会・岡山県医師会

第11回 岡山県民公開医療シンポジウム  
共に考えよう岡山の医療

やっぱり晴れの国  
岡山の人生会議



ACP (アドバンス・ケア・プランニング)

～自らが希望する医療・ケアを受けるために～

日時 令和2年 2月29日 (土) 13:30～16:00 (13:00～受付)

入場料  
無料

会場 岡山県医師会館 三木記念ホール (岡山市北区駅元町19-2)

申込受付期間  
1月6日(月)～2月19日(木)

講師プロフィール

もしもの時の医療・ケアのための話し合い～ACPとは 【基調講演】

東京大学大学院  
人文社会系研究科  
死生学・応用倫理センター  
上廣講座

<略 歴> 東京大学 大学院医学系研究科 健康科学専攻博士課程修了 博士 (保健学)、ハーバード大学メディカル・スクール医療倫理プログラム フェロー (フルブライト留学)  
<現 職> 東京大学 大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣講座 特任教授  
専門：臨床倫理学、臨床死生学、医療社会学  
研究分野：エンドオブライフ・ケア、延命医療、高齢者医療とケア、脳死、臓器移植

特任教授  
あいた かおるこ  
会田 薫子 先生

<主な著書> 『長寿時代の医療・ケアーエンドオブライフの論理と倫理』ちくま新書(2019)、  
『医療・介護のための死生学入門』東京大学出版会 (共編著 2017)、『延命医療と  
臨床現場：人工呼吸器と胃ろうの医療倫理学』東京大学出版会(2011)、『医と人間』  
岩波書店 (共著 2015)、『高齢者ケアと人工透析を考える：本人・家族のための  
意思決定プロセスノート』医学と看護社 (編 2015) など

ACPA (advance care planning) について

>>> ACPの定義

「ACPは将来の医療・ケアについて、本人を人として尊重した意思決定の実現を支援するプロセスである」

>>> ACPの目標

本人の意向に沿った、本人らしい人生の最終段階における医療・ケアを実現し、本人が最期まで尊厳をもって人生をまっとうすることができるよう支援すること。

>>> ACPの対象

ACPの主体は医療・ケアを受けるすべての人であり、本提言はすべての世代を対象としているが、長寿社会である日本において、ACPの主体の多くは高齢者である。

>>> ACPの実践者

本人、家族等、そして本人に関わる多職種の医療・ケア従事者である。

日本老年医学会  
「ACP推進  
に関する提言」

2019年

一般社団法人日本老年医学会  
倫理委員会「エンドオブライフに関する小委員会」

2019年6月  
一般社団法人日本老年医学会 倫理委員会  
「エンドオブライフに関する小委員会」  
における  
「ACP推進に関する提言」より引用

主催：岡山県病院協会、岡山県医師会

後援：岡山県、岡山市、鏡野町、岡山市医師会、岡山県歯科医師会、岡山県看護協会、岡山県薬剤師会、岡山県老人保健施設協会  
岡山県老人福祉施設協議会、岡山県介護保険関連団体協議会、岡山県愛育委員連合会、岡山県婦人協議会  
岡山市連合婦人会、岡山県老人クラブ連合会、山陽新聞社

お申込み方法：下記事務局に、FAX (メール・電話) でお申込みください。入場整理券を送付いたします。

【お問い合わせ先】〒700-0024 岡山市北区駅元町19-2 岡山県医師会館5F 岡山県病院協会事務局

このままFAXしてください

岡山県病院協会 事務局 行 FAX: 086-250-3458

TEL: 086-250-1124

E-mail: oka-hosp-a@syd.odn.ne.jp

申込者氏名	〒		団体名		
住所	TEL		入場整理券 希望枚数	枚	